

被保険者
被扶養者の皆様へ

2020年度
蝶理健康保険組合

自宅で出来る! ご家族も受診しやすい検査です!

無料 がん自己検診のご案内

～大腸がん検診・肺がん検診・子宮頸がん検診・ピロリ菌検査～

検体返送料も
無料になりました!

蝶理健康保険組合では、本年度も皆様方の健康管理のお手伝いとして、ご自宅でご自分のご都合に合わせて実施できる自己採取式のがん検診を下記の通り実施します。普段検診を受ける機会の少ないご家族の方に特におすすめの検診です。また、定期健診を受診されている方はその半年後を目安に受診し、健康管理されることをおすすめいたします。

【記】

- 検診対象者** 被保険者および20歳以上の被扶養者(申込は各検査1人1回/年度)
注)ただし、ピロリ菌検査について、過去にピロリ菌検査を受診され、陰性であった方は再度受診の必要はありません。(平成23年度以前に、尿中ピロリ菌検査受診者は今回と検査方法が異なるため陰性であっても受けられます。)
- 検診費用** 健康保険組合が全額負担します。今年度から、検体返送料も健康保険組合が負担します。
- 申込方法** **申込書を健保に** 下記申込書に記入の上、蝶理健康保険組合へ提出してください。
WEB申込 蝶理健康保険組合のホームページ→保健事業→がん自己検診からお申込みください。
<https://chori-kenpo.or.jp/>
- 申込期間** 2020年4月1日～2021年3月31日
- 器具の送付** 申込後、約2週間で個人宛に、下記検査機関より郵送されます。器具を入手してから1ヶ月以内を目途に問診票と採取した容器を同封の封筒に入れて、検査機関に送付してください。
ただしピロリ菌検査は7～9月の間は検体の採取返送はできません。
- 検診結果** 検診の結果は、約2週間で個人宛に通知されます。
- 検査機関** 〒604-0827 京都市中京区高倉通二条下ル瓦町550 メスビル内
メスブ細胞検査研究所 TEL(075)231-2230
- 注意事項** 検査を申込みされたにも関わらず検体を提出されない方が散見されます。保健事業を実のあるものとするため必ず検体を提出してください。申込より半年以上たっても、検体の提出がない場合は検査器具代を請求させていただきますのでご了承ください。

〈※個人情報の取扱いについて〉 受診する方の個人情報は本検診を提供する目的に限り利用します。また、受診する方の個人情報を事前の承諾等を得ず第三者に提供・開示することはありません。

蝶理健康保険組合 御中 がん検診申込書

- (注意事項) 1. 被保険者証記号・番号とは保険証に記載している記号・番号です。
2. 住所・郵便番号・氏名等は、正しく、はっきり書いてください。
3. 希望する検査項目4つまで受検できます。

被 保 険 者	所 属	
	記号番号	—
	氏 名	

受診者氏名	住所	電話番号	生年月日	年齢	性別	続柄	希望される検査に○印してください
フリガナ	〒		西暦	年		本人・家族	子宮・肺 大腸・ピロリ
	番()	—	月 日(才)		男・女		
フリガナ	〒		西暦	年		本人・家族	子宮・肺 大腸・ピロリ
	番()	—	月 日(才)		男・女		
フリガナ	〒		西暦	年		本人・家族	子宮・肺 大腸・ピロリ
	番()	—	月 日(才)		男・女		

※個人情報の取扱いに同意の上、お申込みください。

毎年のがん検診受診が、 早期発見・早期治療につながります!

出勤前に!

出かけた時に!



郵送検診なら、
自宅で採取し、
ポストに投函するだけ!
本当に簡単!

大腸がん検診 毎年受けましょう!

◆大腸がんは増え続けています!

近年、食生活が欧米化し、特に食物繊維不足による便秘が腸内環境を悪化させ、がんが発生すると言われています。

◆早期発見・早期治療により、ほぼ100%完治できます!

年に一度検診することで早期発見につながります。
昨年陰性だった方も受診しましょう!



・便を採りやすい採便シート付き

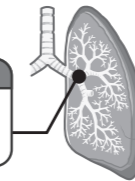


肺がん検診 中心型早期肺がんが発見できます。

- ◆胸部レントゲン検査で見つかりにくいタイプのがんに有効です。
- ◆喀痰細胞診は中心型早期肺がんの唯一のスクリーニング法です。

肺門部・中心型肺がん

喫煙者に多い…せき、たん、血痰などの症状
※喀痰検査で発見!
肺が脊柱・心臓に隠れるためレントゲンでは見にくい



〈こんな方は受診を!〉

- ・たばこを吸う、又は、吸っていた
- ・受動喫煙が気になる
- ・大気汚染 (PM2.5など) が気になる



容器の中に
3日分のたんを
直接吐き出して
ください。

子宮頸がん検診 検診を定期的に受ければほぼ100%予防できます。

◆子宮頸がんはヒトパピローマウイルスの感染により発生。

子宮頸がんになるまでに通常数年から10年以上かかります。定期的な子宮頸がん検診を受けていれば、がんになる前の段階で発見し治療することが可能です。

◆20歳からの受診が推奨されています。

「子宮頸がん検診」については厚労省の指針で20歳以上、2年に1回は受診となっています。人間ドックを受診されていない若手被保険者の方やご家族の方におすすめです。



検診は
大切!



※妊娠中の方は申込みできません。

ピロリ菌検査 ピロリ菌除菌でがん予防! ピロリ菌感染の有無を調べます。

胃がんはピロリ菌感染が主な原因のがんです。

ピロリ菌感染により胃の粘膜が傷つけられ、やがて慢性萎縮性胃炎を経て、胃がんを引き起こすことが解明されてきています。



こんな方は検診を!

- 胃の症状が気になる方
- ご家族に胃がん・胃・十二指腸潰瘍などの既往歴がある方

胃がん予防としてのピロリ菌治療!胃・十二指腸潰瘍などに加え、「胃炎」にも保険適用されています。ただし、保険適用のためには内視鏡による確認が必須です。

便中ピロリ菌抗原検査



- 除菌判定もできます。
- (注1) 除菌判定(除菌が成功かどうか)として使われる場合は、除菌治療後4週間経過以降の採便となります。
(注2) 年間を通してお申込みできますが、7～9月は検査ができません。その期間の採取・返送はできません。

結果が有所見であった方は、必ず精密検査を受けましょう。

検査機関では、受診者の方にあつた病院のご紹介・紹介状の作成(無料)も行っていますので、お気軽に検査機関にお問い合わせください。